

《佳作》

香々美小学校六年生 鈴木 彩乃

じいちゃんの畑

暑い中あせだくで畑仕事をする私のじいちゃん



キンキンに冷えたアイスコーヒーを持っていくと最高の笑顔で喜んでくれる

旬の野菜や果物を毎日夕食前にかごいっぱい採ってきてくれる

採れたての野菜は味がこいくてすごくおいしい

じいちゃんの野菜ならきらいなゴーヤでも食べられる

じいちゃんの愛情いっぱい野菜

《佳作》

富小学校五年生 築山 幸輝

草むらの中に

草むらに入るとびよんびよんバッタやコオロギがジャンプする夏のあつさもなんのそのあちらこちらで



びよんびよんミンミンジリジリ

せみがおうえん元気な虫たちがうらやましい

《宇佐見賞》

富小学校六年生 山口 夕翔

カミナリ

ゴロゴロゴロ今年もこの季節がやってきた

ほくは夏が好きだけど

あの音だけはかんべんだ

電光石火のいなびかり

それと同時にぼくにける

カミナリ様が怒ってる

ぼくはふとんにもぐりこむ

家の中ならだいじょうぶ

まるで花火に見えてきた

よく見るときれいだな

来年もお手やわからかに

よろしくね

《中学生の部》

《入選》

該当者無し

《佳作》

該当者無し

《宇佐見賞》

該当者無し



第二十四回 香々美川 文芸選奨入賞作品

短歌部門

《大賞》

美作市 小林 智恵子

◎時雨あとを茜に染まるか秋の夕べ

里曲も山も庭に佇つ吾も

《香々美川賞》

高知県須崎市 徳永 逸夫

◎口すばめ孫と吹きたるタンポポの

穂絮が初夏の川風にのる

《優秀賞》

津山市 池原 豊治

◎緑蔭に音幽かなる岩清水泡生まれつ

泡の離るる

《奨励賞》

美作市 出平 朱美

◎薄紅の線毛のごとき花たづさへて合歡

の木は揺らぐ梅雨空の下に

《宇佐見賞》

大阪府豊中市 牛久保 亮子

◎百段の石段降りて求めしは白糸の滴の

マイナスイオン

俳句部門

《大賞》

津山市 谷本 緑

◎空一枚展ぶや一村豊の秋

《香々美川賞》

美咲町 丸山 威青(丸山功)

◎紅葉散る利那利那を過去として

《優秀賞》

津山市 岡田 邦男

◎村と村水で繋がる植田かな

《奨励賞》

玉野市 十河 清

◎撓ふこと覚えて空に今年竹

《宇佐見賞》

岡山市 渡辺 悦古

◎一舟は川に置かるる夏の果

川柳部門

《大賞》

岡山市 山崎 三千代

◎まなうらに浮かぶ棚田の曼殊沙華

《香々美川賞》

岡山市 宮本 信吉(宮本信吉)

◎後継ぎを棚田の風が吹いた

《優秀賞》

美咲町 丸山 威青(丸山功)

◎天の川追うて母へと辿り着く

《奨励賞》

真庭市 中川 栄策(中川榮作)

◎丘に登ればパノラマの中父母の墓

《宇佐見賞》

鏡野町 本田 睦江

◎残照の視野いっぱい鱗雲

お問い合わせ先

鏡野町文化協会事務局
電話(0868)5410573